



Bookmarklet を使って WWW ブラウザを カスタマイズする

二宮 恵 (株) IJ メディアコミュニケーションズ
ninomiya@ij-mc.co.jp

●WWWブラウザでちょっとだけ楽をする●

今回は、Bookmarkletという、WWWブラウザの操作をちょっとだけ楽にしてくれる、WWWブラウザのカスタマイズ方法を紹介します。カスタマイズといってもその方法はとても簡単で、気に入ったリンクをブックマーク(Bookmark)に追加するのと同じようにして、WWWブラウザをカスタマイズすることができます。

Bookmarkletの詳しい説明を始める前に、そもそもどういった場面で役に立つのか見てみます。次に挙げたのは、日頃私がWWWブラウザを操作する上で面倒だなと思っていることです。きっと、皆さんにも思い当たることがあると思います。

- 検索のたびに、毎回新しくWWWブラウザのウィンドウを開きたくない。
- 長い記事を読む間、画面をスクロールさせるために、ずっと手でキーボードやマウスを操作し続けたくない。
- ページのソースを見たいときに、毎回WWWブラウザの表示ツールバーからソース表示機能を使うのは面倒くさい。
- リンクが張られていないURLは見に行きたくない。

こう書くと、なんだか自分がとても怠惰な人間のように思えますが、少なからず皆さんにも憶えがあると思います(思いたい)。そして、もし同じように感じるなら、Bookmarkletを試してみる価値があると思います。

●Bookmarkletの使い方●

Bookmarkletの正体は、WWWブラウザの「お気に入り」や「ブックマーク」から利用できるJavaScriptで書かれたプ

ログラムのことです。プログラムといってもとても小さく、仕組みを理解すれば簡単に改造することもできます。

Bookmarkletを利用する際の事前の準備としては、WWWブラウザでJavaScriptが使えるようにしておくことくらいです。

では、最初に挙げた検索を例に、Bookmarkletを説明していきます。まず、エディタで次の通りHTMLファイルを作成してください。以下、Internet Explorerの場合を例にとり説明します。

```
<html>
<body>
<a href="javascript:
var url='http://www.google.com/search?hl=ja&ie
=UTF-8&q=';
var q=encodeURIComponent(document.selection.
createRange().text);
location.href=url+q">Google検索</a>
</body>
</html>
```

このHTMLファイルをブラウザで開きます。Internet Explorerの場合、図-1の左上のように「Google検索」というリンクだけがブラウザ上に表示されます。

このリンクをマウスで右クリックし、開いたウィンドウからお気に入りを選択します。これで、Google検索というBookmarkletがお気に入りに登録されました。

ここで、ブラウザの画面左にお気に入りが表示されていない場合は、[表示]の[エクスプローラーバー]で[お気に入り]をチェックしてください。

次に、今登録した検索Bookmarkletを使ってみます。まず、ブラウザ上で検索したい文字列をマウスでドラッグします。そして、ブラウザの画面左に表示されたお気に入りから「Google検索」をマウスで左クリックします。

こうするとブラウザには先ほど選択した文字列の

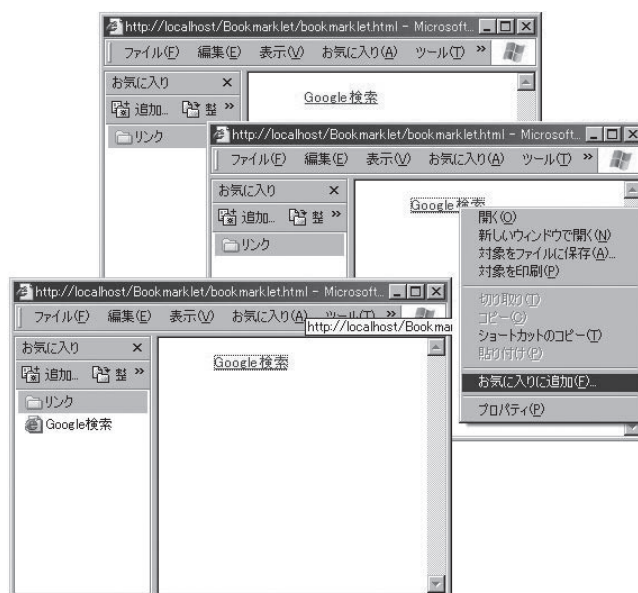


図-1 Bookmarkletの登録

Googleによる検索結果が表示されます(図-2)。

どうでしょうか。検索のために新しくウィンドウを開かない分、少しだけ楽になったのではないのでしょうか？

では、今の検索を例にして、Bookmarkletの仕組みを見ていきます。

●Bookmarkletの仕組み●

<a href="に続いてjavascript:と書かれている点ですが、Bookmarkletと普通のリンクとの大きな違いです。javascript:と書かれることによって、WWWブラウザはリンクページを開く代わりにJavaScriptのプログラムを実行します。

続く2行目では、利用する検索エンジンのURLと検索エンジンに渡す引数を指定しています。そして3行目では、マウスで選択した文字列を関数document.selection.createRange().textで取り出し、encodeURIComponent()でURLエンコードして、変数qに設定します。

残念ながらJavaScriptはNetscapeとInternet Explorerではその規格が統一されていない部分も多く、今回の検索用BookmarkletもこのままではNetscapeで動きません。Netscapeで動かす場合は、document.selection.createRange().textの部分でdocument.getSelection()に書き換えることで動くようになります。

ここで、検索エンジンに渡す引数について説明しておきます。利用している検索エンジンが、検索時にどのような引数を指定しているのかは、実際にその検索エンジンで検索結果を表示した際のアドレスバーを調べることで分かります。

たとえば、Googleで「スマートタグ」を検索した場合、アドレスバーは図-3のように表示されます。ここで、アドレスの?以下がGoogleに渡される引数になります。引数は"&変数=値"が連なったかたちで渡されます。

この例では、hl=jaでブラウザの言語環境が日本語であることを、ie=UTF-8で入力文字コードがUTF-8であることを指定しています。そして、q=%E3%82%B9%E3...の部分で検索キーワードを指定しています。すでに日本語ではないので読めませんが、これはGoogleに検索キーワードを渡すために必要な処理でURLエンコードと呼ばれています。

そして最後の行で、出揃ったURLと引数と検索文字列をもとに検索結果のページを直接開きます。今回のBookmarkletではGoogleを利用しましたが、この2、3行目を変えることで、自分がよく利用する検索エンジンを指定できます。

●その他のBookmarklet●

http://bookmarklet.daa.jp/ には、今回紹介した検索Bookmarkletを含め、数多くのBookmarkletが紹介されています。自分でJavaScriptを書かなくてもそのまま使えるのでとても便利です。このサイトで紹介されていて私がよく利用しているBookmarkletを紹介します。



図-2 Bookmarkletを使った検索



図-3 検索結果とアドレスバー

●ソースを表示

ページのソースを見ることはよくあると思いますが、このBookmarkletは見たいソースを一発で開いてくれます。

●サイトへgo

主にテキストを張り付けただけのページに書かれたURLを開きたいとき、URLをカット&ペーストして別ウィンドウで開かなくても、URLをマウスで選択してこのBookmarkletを実行するだけで、見たいURLを開くことができます。

●自動スクロール

ご飯を食べているときなど、手が使えないときでも勝手に記事をスクロールしてくれます。

ほかにも、前述した検索BookmarkletでGoogleの代わりに辞書サイトを利用して辞書Bookmarkletを用意しておくと、簡単に単語の意味を調べられるので重宝します。

Bookmarkletは、プログラムの仕組みを理解してしまえば、あとは簡単に自分好みに変えることができます。まずはすでにある便利そうなBookmarkletを使うところから始めて、自分に合ったBookmarkletを作ってみてはいかがでしょうか。

参考文献

- 1) http://bookmarklet.daa.jp/
- 2) Bookmarklet_Webブラウザが制作補助ツールに早変わり, Web Designing 2004/5, pp.116-121.
- 3) GOOGLE HACKS.

(平成16年6月21日受付)